

## 参考資料

## 用語解説

### あ行

#### AI

人間が持つ、認識や推論などの能力をコンピューターでも可能にするための技術の総称。人工知能のこと。

#### AIオンデマンド交通

AIを活用した効率的な配車により、利用者予約に対し、リアルタイムに最適配車を行うシステム。

#### NPO

Nonprofit Organization の略称。非営利での社会貢献活動や慈善活動を行う市民団体のこと。

#### エリア一括協定運行

自治体と交通事業者が協定を締結し、一定のエリアについて一括して運行する事業の方式。

#### 温室効果ガス

地球の温暖化を引き起こす大気中の気体で、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)、メタン(CH<sub>4</sub>)、一酸化二窒素(N<sub>2</sub>O)、フロンガスなどが該当する。

### か行

#### 環境配慮型車両

電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、ハイブリッド自動車、天然ガス自動車等のCO<sub>2</sub>排出量を削減する車両のこと。

#### 幹線道路

全国、地域または都市内において、骨格的な道路網を形成する道路。通過交通の割合が高く、重交通、広幅員、高規格の道路であることが多い。

#### キスアンドライド

自宅から最寄りの駅又はバス停まで自動車等で家族に送り迎えをしてもらい、電車やバス等の公共交通機関を利用して目的地に向かう通勤・通学形態などのこと。

#### 共創

都市交通分野では、交通を地域の暮らしと一体として捉え、地域公共交通の維持・活性化を目的として複数の主体が連携して行う取組を指す。

#### グリーンスローモビリティ

時速 20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスで、その車両も含めた総称。

## 公共交通機関

本市における公共交通機関とは、鉄道、バス、タクシー、船舶などで、不特定多数が利用できる交通機関のこと。

## 公共交通ネットワーク

バスや鉄道等の公共交通機関が網の目のように張り巡らされたシステムのこと。

## 交通モード

拠点間の移動手段(輸送機関)のこと。鉄道、バス、自動車、自転車、徒歩など。

例えば、隣町の病院に行く場合、自宅から徒歩でバス停へ行きバスに乗車、駅で鉄道に乗り換え、というように、複数の交通モードを利用することになる。

交通モードには輸送距離や輸送人数による適否、定時性や利用し易さなどの面で各々メリットデメリットがあり、移動目的や地域特性によって組み合わせは異なる。

## 交通結節点

鉄道やバスなどの交通手段を相互に連絡する乗り換え・乗り継ぎ施設のこと。具体的な施設としては、鉄道駅、バスターミナル、駅前広場、自由通路、歩道などがある。

## 高齢化率

総人口に対する 65 歳以上人口の割合。

## 国勢調査

我が国の人口や世帯の実態を明らかにする国の最も基本的な統計調査として、大正 9 年(1920 年)以来 5 年ごとに実施している。

## コミュニティ交通

既存のバスサービスだけではカバーしきれないニーズに対応する公共交通であり、そのサービス内容は必ずしもこれまでの公共交通サービスの考え方によらず、利用者の利便性を最大限考慮し、かつ多様化する需要に対応する新たな交通システム。

## コンパクト・プラス・ネットワーク

病院や商業施設等の各種都市機能を一定のエリアに集約化(コンパクト化)し、各地域を公共交通でネットワーク化することをいう。

## さ行

### サイクルアンドバスライド

出発地(ご自宅など)から自転車でバス停付近の駐輪場に駐車し、バスに乗り換えて目的地に向かうこと。

### サイクルアンドレールライド

出発地(ご自宅など)から自転車で駅付近の駐輪場に駐車し、鉄道に乗り換えて目的地に向かうこと。

### サイクルトレイン

自転車を解体したりすることなく、鉄道の車内にそのまま持ち込むことができるサービスのこと。

### サービス水準

鉄道、バス、タクシーなど、不特定多数の人が利用できる公共交通機関のサービスの質を、性能評価指標によって表される質の程度。利用者の利便性や快適性、安全性などを評価するために用いられる。

### GTFS

General Transit Feed Specification の略称で、経路検索サービスや地図サービスへの情報提供を目的としてアメリカで策定された世界基準の公共交通データフォーマットのこと。

### シームレス

「継ぎ目のない」の意味で、転じて複数のサービス間のバリアを取り除き、容易に複数のサービスを利用することができることを指す。交通のシームレス化とは、複数の交通手段の接続性を改良することをいう。

### 下関市生活バス

路線バスなどの公共交通サービスの提供が困難な交通不便地域において、市民の日常的な移動手段として、本市が運行しているコミュニティバスのこと。

## た行

### 代表交通手段

一つのトリップでいくつかの交通手段を乗り換えた場合、その中の主な交通手段を代表交通手段という。主な交通手段の集計上の優先順位は、鉄道、バス、自動車、二輪車、徒歩の順としている。例えば、自宅から駅まで自転車で移動し、駅から鉄道で勤務先へ行く場合の代表交通手段は「鉄道」になる。

### 小さな拠点

小学校区など複数の集落が散在する地域において、商店、診療所等の日常生活に不可欠な施設・機能や地域活動を行う場を、歩いて動ける範囲に集め、さらに周辺の各集落との間をコミュニティバスなどの交通手段により結んだ地域の拠点。

### デジタルサイネージ

屋外・店頭・公共空間・交通機関など、あらゆる場所で、ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信すること。

## トータルナビ事業者

出発地から目的地まで、電車・飛行機・バス・自動車・徒歩など、様々な交通手段から最適なルートを案内する、ドア・ツー・ドアのルート検索サービス(トータルナビ)を提供する事業者のことをいう。

## トリップ

人がある目的をもって、ある地点からある地点まで移動することをいう。1回の移動でいくつかの交通手段を乗り換えた場合も1つのトリップと数える。

## な行

### ノンステップバス

床面を超低床構造として乗降ステップをなくし、高齢者や子どもにも乗り降りが容易なバスのことをいう。

## は行

### パークアンドライド

車による交通混雑を緩和するために、自宅近くの郊外の駐車場に車を止め、都市中心部へ公共交通機関を利用するシステムのこと。

### パーソントリップ調査

交通の主体である「人(パーソン)の動き(トリップ)」に着目し、交通目的や利用交通手段、移動の起終点の場所など、一日の全ての動きについて把握することを通じて都市交通の実態を捉える調査という。

### バスロケーションシステム

バスの位置情報を GPS 車載器でリアルタイムに把握することにより、バスの現在位置・運行状況・遅れ状況等の情報提供を行うシステムのことをいう。

### バリアフリー

障がい者、高齢者、妊婦や子ども連れの人などが社会生活をしていく上での、物理的な障壁や社会的、制度的、心理的なすべての障壁に対処するという考え方。

### PDCAサイクル

Plan(計画)、Do(実行)、Check(検証)、Action(改善)の頭文字を揃えたもので、計画、実行、検証、改善の流れを次の計画に活かしていくプロセスのこと。

### フィーダー交通

公共交通・基幹交通では網羅できない地域や、一定の地域内の住民の日常生活における移動を支える役割を担う交通のこと。短距離・少量輸送の交通システムであり、一般的にはコミュニティバス、デマンド系システム等が該当する。

### 分担率

ある交通手段のトリップ数の全交通手段に占める割合。

## ま行

### MaaS

Mobility as a Service の略で、地域住民や旅行客の移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービスのこと。

### モビリティ

移動性、流動性、可動性、動きやすさ等を意味する単語であり、モビリティ・マネジメントという地域や都市を、「過度に自動車に頼る状態」から、「公共交通や徒歩などを含めた多様な交通手段を適度に（賢く）利用する状態」へと少しずつ変えていく一連の取組などで使用される。

### モビリティ・マネジメント

一人一人のモビリティ（移動）が、社会にも個人にも望ましい方向（例えば、過度な自動車利用から公共交通・自転車等を適切に利用する方向）に自発的に変化することを促す、コミュニケーションを中心とした交通政策のことをいう。

## ら行

### ライドシェア

タクシー事業者の管理の下で第 2 種運転免許を持たない一般ドライバーが自家用車を活用して有償で運送サービスを行うこと、または市町村や NPO 法人などが自家用車を活用して運行する有償の旅客運送のこと。

### リ・デザイン

地域公共交通の「リ・デザイン」（再構築）とは、地域の関係者の連携と協働といった「共創」、やデジタルなどの「交通 DX」・再エネ地産地消などの「交通 GX」を柱とし、地域公共交通の利便性・生産性・持続可能性を高めること。